

静寂

へきくう ～頂の上の青～

帯広市立帯広第四中学校 学校だより No. 1
平成29年 4月13日発行 発行者 校長 辻 敦郎

教育テーマ 『静かな時間の創造』
今年度重点 『連帯感』

静寂の中、114名が入学！

春の日差しの中、希望に胸躍らせ、帯広市立帯広第四中学校第67回入学式に望まれた114名の新入生の皆さん、本日は本当におめでとうございます。

本校生徒による校歌斉唱で新入生をお迎えしました。帯広第四中学校67年の歴史を刻む校歌は実にすがすがしく、帯広市に広がる雄大な風景と開拓の歴史を語り継ぐ精神、大地に誇りを持って立ち上がる中学生のすがたを歌っています。

大空 はるか

雲 もゆるところ

十勝の広野

風薫る 明日 若き誇りに 肩組み交わし

校歌一番の歌詞です。

開校以来大切にしてきた「学びの道」の精神、真理を探究し、自分を生かし、創意工夫する、謙虚な姿を表しています。体を鍛え、心を育み、友と語り、やさしく、明るく、朗らかに中学生を送る君たちの姿、校歌はそこに生活する生徒の姿を歌っているのです。

本校は今年度の重点を「連帯感」と、しました。皆さんが、授業の中でわかる楽しさや、知る喜びを満喫できること、その結果、自分たちが積極的に勉強に取り組むこと、そして、もうひとつ人間にとって大事なものの、皆さんが友と語り合い、家族と絆を深め、地域社会とかかわりを持ち、将来世の中の役に立とうとする気持ちを「連帯感」としました。生徒にとって、保護者にとって、地域にとって「連帯感のある学校」を目指すのです。

本校生徒会は「おはよう おやすみ こんにちは こんばんは」のOK運動をきっかけ中学生が身近に感じる問題を解決するべく、取り組んでいます。それは生徒達が自主的・自立的取組として大事にしているものです。人は人と暮らすことによって進歩します。科学、政治、芸術、そして社会全体が人とのかかわりなしでは成り立ちません。つまり、私たち人間は、身近な人とつながり、地域とつながり、歴史や未来とつながっている存在なのです。そのことを「連帯感」と言います。そのようなことを少しずつ学校



生活の中で実感し、皆さん一人ひとりが、中学生として一歩ずつ成長することを願っています。

教育テーマは「静かな時間の創造」です。「自分自身をしっかり見つめ、時間と共に成長すること」「落ち着きのある生活。」「時間を有効に作り出す力」を教育活動のテーマにしています。

そのために、「学力向上、開かれた学校、見える活動、教師が生徒によりそう学校、教育環境や言語活動の整備された学校」を目指し、まい進する所存です。

校歌は「おおぞらはるか」といいます。歌の名前なのです。

「おおぞらはるか」は、第四中学校生徒の未来をうたっています。

十勝の広野は 朔風厳しき、風雪に耐えていきます。やがて、おおぞらはるか、大地をかこみ、その姿は、遠く大雪の山々を望みます。

帯広第四中学校67年の暖かい風をうけて大空に飛び立つ鳥のように、一筋の幸せの風が君たち一人ひとりに吹いています。

平成29年度 第67回入学式の式辞より

生徒対面式 1年間の生徒会活動や部活動の紹介

入学して2日目、1年生は上級生との対面式に臨みました。企画は生徒会事務局が担当し、体育祭など4年生の1年間の活動をわかりやすく紹介してくれました。また、部活動紹介もアイデアを工夫し楽しく親しみが持てる内容でした。1年生は本日から見学週間に入り、3年間一生懸命取り組める部活を決めることになっています。本校の部活加入は80%近くになります。フレッシュな1年生大歓迎です。



15日(土) 授業参観・各懇談会

携帯 SNS 教室・PTA 総会が行われます！

9:05~ 9:55

全学年 授業参観

10:05~10:45

学級学年懇談会

10:50~11:50

携帯 SNS 教室

11:50~12:40

全体懇談会・PTA 総会

今年度最初の授業参観です。ぜひご都合付けられご来校下さい。